

富山善銀

第174号

発行所
公益社団法人
富山県善意銀行
富山市桜橋通り1-18
北日本桜橋ビル5階
電話・FAX(076)431-2239
印刷所
北日本印刷株式会社



【品川グループ 交通遺児激励預託金目録受領式】



生涯学習の楽しみ

射水市大島絵本館館長 菊池 政則

これまで、県教委の生涯学習・文化財室や富山県民生涯学習カレッジなどの教育機関で勤務させていただき、生涯学習にいきいきと取り組むたくさんの方々とお会いすることができました。学びを楽しみ、深めていращしやる様子を間近に拝見し、直接肌感覚でその取り組みの楽しさを体験することが出来ました。とにかくみなさん、目の輝きが違うのです。例えば、ある方は年齢90歳の方でしたが、電車に乗ってカレッジに来るのが1番の楽しみだと、とても嬉しい顔をして、その意気込みをお話されました。

また、ある方は、企画した読み聞かせボランティアの講座を熱心に受講され、その際に紙芝居のことをお話したところ、受講者同士で紙芝居グループをつくれられ、手づくり紙芝居で幼稚園・保育所や小学校などで、紙芝居の読み聞かせ活動に取り組まれるようになりました。後日、私に向かつて顔をきらきらさせながら素晴らしいライフワークができた喜んでお話をされました。

実は、私の90超えの両親も20年以上前から生涯学習に取り組んでおり、父は3年前まで公民館などで太極拳や歌謡の先生をして受講の皆さんと文化祭や各ステージで披露しておりましたし、母は今なお絵手紙教室の講師として20人弱の方に教えています。おかげさまで、絵手紙に励んでいる母は、絵の題材を日々発見しては喜び、家族に披露して、毎日笑いが絶えません。このように生涯学習の神髄は、心の豊かさで生きている、そして人と人とのつながり、絆にあるのかなと日々気付かされています。学び自体は個人個人のものです。が、生涯学習の種はどこにでもあります。古代インドの釈迦の在家弟子維摩居士が言うように「直心是道場」へまっすぐ素直な心を持っていれば、どんなところでも道場、すなわち修業の場である」ということで、様々な生涯学習の場で仲間と切磋琢磨し、その学びを熟成することにより、真に心豊かに生きることにつながるのではないかと思います。

「水到れば渠成る」と申します。まずは、学びの道に足を入れ、踏み込んで少し歩んでみる。そうすれば、その歩んだ後にはひとすじの道が残る、その道に自然と人が集まって学びが広がる。情熱を持って、まず最初の一步を踏み出し、仲間を集め、さらに学びを深めると、生涯学習の楽しみが増すことになるでしょう。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

令和八年 元旦

(公社) 富山県善意銀行
理事長 岩 本 聡

役員一同

私たちの活動

(1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発活動

(4) 貸し出し活動

(5) 拡充活動

富山県善意銀行ホームページ



「趣味の昨品合同展」たくさんの 方に参観していただきました

「第54回老人福祉施設趣味の作品合同展」を9月18日(木)19日(金)に富山県民会館美術館bで開催しました。初日は激しい雨で心配していましたが、二日間で412名の方々が来場してくださいました。車椅子の方や歩行器を使った方も、会場一杯に飾られた作品を楽しそうに見て行かれました。

今年の「趣味の昨品合同展」の状況は次のようになりました。

- ・参加施設数 23施設(作品比1施設増)
- ・出展数 604点(昨年は67点増)
- ・出展者 701名(昨年は75名増)
- *年代別
- 70歳未満…16人 70歳代…76人
- 80歳代…346人 90歳代…251人
- 100歳代…12人



今年は出品数や参加者数がかなり増えました。コロナ禍の影響が少なくなり、たくさんの方特に高齢者の方が、作品作成に参加されたようです。

昨年从天井が高い美術館bでの開催にな

り、各施設の掲示がものすごくダイナミックになりました。施設の職員の方々も掲示にものごく工夫を凝らして、見栄えをよくするように努力されていました。「もう一本枝を入れた方がいいね」「この作品はこちらの方が映えるよ」といいながら、参観者を意識して念入りに飾り付けをしていました。

【利用者が見える作品】



これは、梨雲苑さんの掲示です。作品を作っている利用者の皆さんの写真が飾られています。楽しそうに一針一針丁寧に作っている様子がよく分かります。吹き出しには「わたし103歳」「むかしよく縫い物したからね」「どの柄にしようか迷ったわ」など書かれています。

参観者の皆さんは「103歳でこれだけできるってすごいね。私ももっと長生きしなくちゃ」とか「笑顔が素敵な写真ですね」とか手芸作品を鑑賞するだけでなく、制作者の気持ちまで感じ取っておられました。

太閤の杜さん、だいが苑さん、ケアハウスとやまさんの掲示にも利用者の写真がありとても好評でした。



これは白光苑さんの掲示です。苑での活動「足腰の運動、花札、オセロ、麻雀、将棋、バス旅行、花火鑑賞」など、施設での生活が見えてくる掲示です。利用者の皆さんが日々充実して活動して

れるのが見えるようです。

今年から、利用者が見える作品が見られとても興味深く感じました。また、どの施設も制作された人々の思いが見えるように掲示を工夫していました。

「来年も頑張って作品作ります」との声を聞けて、主催者としてうれしかったです。

【利用施設へのアンケートから】

回答のあった16施設から、とてもよかった、よかったとの評価を得ました。

【感想から】

・入居者の方が自分の作品を発表できる公の場があることがモチベーションになっている。参加証は見学に参加できない人にとって誇りになっていてよかった。

・外出の機会が少ないため、見学中仲良く手をつないでおられる利用者を見て微笑ましく、参加してよかったです。

・ 出品した方は自分の作品を見て喜んでおり、作品への思いを話したり写真撮影を楽しそうにしたりして過ごされました。来年の出品を希望する方もおり、作品制作に前向きになっていました。

品川グループ様、ロータス富山様より 交通遺児にクリスマスプレゼントを贈呈

今年も品川グループ様より交通遺児への寄付金をいただきました。この寄付金は、お客様や1,231名の社員、取引先様等から寄せられた善意の募金を会社でまとめて届けてくださったものです。社内の行事での募金、チャリティゴルフ大会等でも集めていただいています。この募金は、会社のお金は入っておらず全て個人の温かい気持ちです。

品川社長様より「57カ所の営業所の店頭に置いた募金に寄せられた志を交通遺児の皆さんにクリスマスプレゼントとして届けたいと思います。交通遺児の皆さんへの力になれるように願っています」と言葉をいただきました。

また、ロータス富山チャリティ会様は、取引企業等の皆さんで行ったチャリティゴルフ大会に参加された60名の方の募金及び同会の予算から、預託金をいただきました。また、同友会に加入している20社の店頭に置いて

ていただいた募金箱への募金も現金でいただきました。募金は、お菓子箱一杯になるほど集まっています。



ロータス富山様預託

ロータス富山支部長山様より「車に関わる企業として、交通遺児を支援していきたい」と温かい言葉をいただきました。両社の思いのこもった預託は、ギフト券として23名の交通遺児に届けました。

富山県公益認定等審議会に よる立入検査を受けました

10月23日(木)に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の規定により3年に一度の富山県公益認定等審議会による立入検査を受けました。写真にあるように事前に過去2年間の様々な資料を準備してどれでも見てもらえるようにしました。検査には、本行を所管する富山県厚生企画課より2名の職員が来行され、本行の運営組織及び事業活動の状況について検査されました。

まず、事務局長から総会に用いたプレゼンを使って善意銀行の活動や財務状況について説明しました。その後、検査官から役員の選



出方法、印鑑の保管状況、会計処理の方法、活動運営上の問題等の質問に一つ一つ丁寧に返答していききました。最後に、本行資産と通帳を付き合わせて誤りがないこと、収入や支出の伝票がどのように処理されているか確認していただきました。27日には立入検査の結果についての通知があり「貴法人の運営組織及び活動事業の状況はおおむね良好と認められます。今後後も関係諸規則を順守し、適正な法人運営に努めてください」との結果をいただきました。

前副理事長 横田美香様が 広島県知事に就任されました

本行前副理事長で前富山県副知事の横田美香様が広島県知事選挙で当選され、12月1日より就任されました。富山県善意銀行として知事就任お祝いをいたします。

横田様は富山県副知事から農水省に戻られてすぐに広島県副知事に就任され、選挙戦に臨まれました。これまでの広い行政の経験を生かして、地元広島県のために活躍されますこと祈念しています。

私たちの活動 (1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発活動

(4) 貸し出し活動

(5) 拡充活動

富山県善意銀行ホームページ



親切運動推進協力委嘱校の取組紹介 親切運動の輪が広がっています

親切運動の取組について

黒部市立中央小学校

「あいさつ運動」

・生活委員会と児童会計画委員会を中心となり、朝の時間に児童玄関や廊下、各教室においてあいさつ運動を行った。上手にあいさつができていた児童の良かったポイントを給食時の校内放送で発表し、校内のあいさつを活性化することができた。



「手話クラブ」

・手話サークルに市の社会福祉協議会の方々をゲストティーチャーとして招き、手話を教えていただいている。子供たちは、自分の名前やスポーツ、教科等の手話での表し方を学び、全校集会で手話コーラスを発表した。和やかな雰囲気の中で、手話サークルの方々と楽しく交流することができた。

「募金活動」

・児童会計画委員会を中心となり、募金を呼びかけユニセフ等の団体に寄付を行った。本校では、黒部市の福祉活動を応援したいと考え、全校集会で社会福祉協議会に赤い羽根共同募金を贈呈した。活動を通じ、思いやりの心や助け合いの精神を育むことができた。



親切運動の取組について

射水市立堀岡小学校

(1) あいさつ運動、ベルマーク・アルミ缶回収

毎月25日を「ニコニコの日」に設定し、さわやかな挨拶をあいさつ安全委員会を中心となっていて行っている。活動を通して、あいさつをする子供たちが増えている。また、同時にベルマーク・アルミ缶回収も行っており、回収したアルミ缶は障害者福祉施設「いみず苑」に寄付し、作業活動に役立ててもらっている。ベルマークは、寄付等に生かしている。



(2) 学校支援ボランティア「チームほりおか」環境整備活動

地域の学校支援ボランティアの皆さんと協力して、校舎周辺の除草や溝掃除等を行った。40名近くの子供たちがボランティアで参加し、一緒に汗を流した。



地域と取り組む親切運動

魚津市立西部中学校

1 「魚津神社祭礼」後の地域清掃

生徒会執行部が呼びかけ、土曜日の朝早くの活動であるにもかかわらず、多くの生徒が生徒会執行部の呼びかけに応じて参加しました。参加した生徒は一生懸命にごみを拾い、地域の方々からも励ましの言葉もらいながら活動しました。地域の一員として地域に貢献する意識を高めるよい機会となっています。



2 「地域学校協働活動」

本校では、地域学校協働活動を推進しています。生徒の力が地域の「活力」になるよう、生徒一人一人が自分のできることを考え、行動しています。8月3日には3年生がじゃんとこい魚津まつりのせり込み蝶六踊り街流しに参加しました。



親切は呼びかけから

小矢部市立津沢中学校

①『小さな親切』月間の取り組み

津沢中では「小さな親切」八か条を教室や玄関に掲示し、月ごとに重点項目を決めて放送で呼びかけることで生徒の意識向上を図っています。

②地域清掃ボランティア活動

6月8日、夜高あんどん祭りに前に地域清掃を実施しました。希望者44名が参加し、祭りの雰囲気を感じながらゴミ拾いを行いました。放置されたゴミの多さに驚き、地域に貢献できたことを喜びました。



③給食時のゴミ減量

一昨年度からのストロー不使用や容器の洗浄・分別を徹底を継続しています。給食時のゴミはほとんど出なくなりました。洗う水の量についても問題提起があり、環境への意識が高まっています。

第63回善意色紙等頒布展

12月5日(金)～7日(日)の3日間、富山県民会館で開催しました。今年もたくさんの方の作品を提供していただいたこと深く感謝しています。作品数は332点とたくさん集まりました。

・絵画色紙等	217点
・絵画軸物	1点(140名)
・名士色紙	29点
・名士軸物	6点(16名)
・書家色紙	22点
・書家軸物	4点(22名)
・芸能 漫画家	30点(17名)
・押し花	8点(2名)
・過去の作品	15点

今年会場が3階から2階のギャラリーABに変更になり、1階からエスカレーターで来られるようになりました。

前々日には今季最強の寒波が来て、平野部でも積雪を観測し、来場者が減るのではと心配しましたが、ほぼ例年並みの来場者となりました。テレビCMを見てくださいと若い方の来場が増えたのはうれしいことです。

来場された方々は、作品を見たいという思いがある方が多く、熱心に作品を鑑賞され、自分のお気に入り作品に希望価格を書き入れておら

れました。

また、今年は色紙を提供して下さった先生方がたくさんお見えになりました。先生方にお礼を伝えられました。作品について説明してもらえ

るのは主催者として最高の贅沢でした。お渡し日にうれしそうに受け取られる姿が印象的でした。皆様からのご芳志は全て社会福祉活動に活用させていただきます。



第62回

親切善行感謝の集い

今年も身の回りで小さな善行行っている方々を顕彰する集いを開催します。

日時 令和8年2月14日(土)

13時30分～15時30分

場所 富山県教育文化会館

大ホール

(富山市舟橋北町7の1)

内容 「アトラクション」

富山サクソフオーン

倶楽部コンサート

「式典」

式辞 顕彰状贈呈

祝辞 等

児童生徒学生さんたちの善行者、一般の方の単年度、5年以上、10年以上、15年以上取り組まれた善行者の方々の善行を紹介し顕彰します。

富山サクソフオーン倶楽部のすてきな演奏も聴けます。

参加は無料ですので、たくさんの方々のご来場をお待ちしています。

とやまのことなら

北日本新聞



ニュースサイトは webun⁺
» webun.jp

〒930-0094 富山市安住町 2-14
TEL 076-445-3300



すべての人々の幸せと発展のために。

SHINAGAWA

(株)品川グループ本社

トヨタモビリティ富山(株)

富山ダイハツ販売(株)

トヨタL&F富山(株)

山室重機(株)

〒930-0018 富山市千歳町2丁目5番26号
Tel.076-444-4141
https://www.shinagawa-group.co.jp/

県内善意銀行
21 富山県善銀(昭38.38.44)
高岡まこと銀行

6543 朝上入小
日市善矢
町町町部
善善善善
銀銀銀銀(昭41.41.39.38.74.5.12)

10987 魚富立砺
津市山波
善愛と善善
善誠銀銀(昭46.44.44.43.3.7.6.6)

14131211 射滑黒水
水川部見
市善善善
善善善
銀銀銀銀(平20.58.50.49.1.9.5.9)